

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 420 号	氏名	安 東 恒 史
学位審査委員	主 査	上 平 憲	
	副 査	小 路 武 彦	
	副 査	永 山 雄 二	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、細胞外マトリックスの基本分子である多様な構造と機能をもつ laminin に対する受容体、laminin receptor (LR) の白血病細胞における発現とその生物学的意義を明らかにしようとするもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>骨髓血から単離した in vivo CD34 陽性細胞および白血病細胞株を用いて、LR と GM-CSFR の interaction とコロニー発生能・細胞周期・細胞の生死についての各種研究手法も妥当であると評価できる。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、骨髓性白血病は LR の発現に依存的に GM-CSFR α 発現を調節し GM-CSF シグナルを介して、細胞増殖や抗アポトーシスに影響すると言う機構を解析・考察し、今後の白血病の分子病態の解明や分子標的療法への発展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は造血器腫瘍学の進歩に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			